

平成29年度 指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	中島病院旧本館（呼称：城西浪漫館）
(2) 指定管理者	所在地 岡山市北区表町一丁目1-40 名称 ㈱内外総合通信社 代表者 代表取締役 延原 誠
(3) 公の施設の所管部署	都市建設部歴史まちづくり推進室
(4) 指定期間	平成27年4月1日 ~ 平成32年3月31日
(5) 評価対象期間	平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	平成29年度実績	対28年度	平成28年度実績	対27年度	平成27年度実績
来館者数	13,873人	1,240人	12,633人	69人	12,564人
（男性）	6,244人	133人	6,111人	-273人	6,384人
（女性）	7,629人	1,107人	6,522人	342人	6,180人
喫茶利用者数	4,589人	-75人	4,664人	-608人	5,272人
(2) 事業の内容	開館業務、貸館業務、喫茶室運営業務、自主事業〔お花見ランチ、フラワーアレンジメント教室、座布団ネコ作り教室、GW企画「端午の節句展」、100周年スイーツ提供と100周年記念手帳を配布、宇田川榕菴御命日城西まち歩き、津山の怖〜い伝説展、アート交流展、コーヒーの日「榕菴珈琲」試飲会、津山城西まるごとフェアキッズフリマ、徳守祭だんじり衣装展、宵のまち歩き 徳守祭宵宮編、映像で振り返る昇き山復活～展示だんじりは出動中～、城西まるごと博物館フェア小学生絵画展、城西浪漫館100周年記念事業 中島家5代と浪漫館の100年、100周年記念特別ランチ、ライトアップ、神農像展示と甘酒無料配布、前田孝造千支の色紙展、津山城下町難めぐり参画、まちなか模擬オークション参画、障がい者自立支援、など〕				

3 収支の状況

(1) 収入	平成29年度実績	対28年度	平成28年度実績	対27年度	平成27年度実績
(指定管理者の収入)	総額 7,088千円	-606千円	総額 7,694千円	-414千円	総額 8,108千円
内訳	内訳		内訳		内訳
指定管理料	2,500千円	千円	2,500千円	千円	2,500千円
利用料金	17千円	11千円	6千円	-515千円	521千円
喫茶売上	3,185千円	-220千円	3,405千円	-300千円	3,705千円
自主事業（参加者負担金）	110千円	-34千円	144千円	-19千円	163千円
雑収入（物販ほか）	124千円	-7千円	131千円	9千円	122千円
自社負担金	1,152千円	-355千円	1,507千円	410千円	1,097千円
(2) 支出	平成29年度実績	対28年度	平成28年度実績	対27年度	平成27年度実績
(指定管理者の支出)	総額 7,088千円	-606千円	総額 7,694千円	-414千円	総額 8,108千円
内訳	内訳		内訳		内訳
人件費	3,832千円	-455千円	4,287千円	-251千円	4,538千円
消耗費	52千円	10千円	42千円	-5千円	47千円
光熱水費	425千円	11千円	414千円	千円	414千円
通信費	110千円	25千円	85千円	3千円	82千円
警備委託	91千円	千円	91千円	-1千円	92千円
備品費	44千円	-6千円	50千円	-5千円	55千円
研修費	337千円	-34千円	371千円	92千円	279千円
会費等	35千円	13千円	22千円	-19千円	41千円
喫茶仕入（4月～3月）	1,723千円	-266千円	1,989千円	-102千円	2,091千円
自主事業費	194千円	144千円	50千円	-20千円	70千円
その他（租税公課等）	245千円	-47千円	292千円	-107千円	399千円

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等	イベント参加者にアンケート調査を実施
(2) 指定管理者の自己評価	平成29年は城西浪漫館築100年で、年頭から記念事業を展開した。記念企画展の開催、100周年記念メニューの提供、オリジナルグッズの制作など事前に立てた計画通りに取り組んだことで、中島病院との連携もスムーズに行え展示の充実が図られた。記念事業のラストとなる「中島家5代と浪漫館の100年」を開催した12月を中心に年間の入館者数を増やすことはできたが、喫茶利用には繋がらず喫茶利用者は微減した。榕菴珈琲の喫茶提供は順調で、長期休暇になると榕菴珈琲を求めて城西浪漫館を訪れる観光客が増えている。また、経費削減に積極的に取り組み、本社負担金（赤字）を前年度比で減少することができた。今後も単年度黒字化を目標に郷土色豊かな館内展示企画で来館者を増やし、地域に根ざした商品開発等を行い、館内物販を強化したい。
(3) 市の評価	お花見ランチ、GW企画展、榕菴命日まち歩きなど特色あるイベントの実施やオリジナルメニューの開発による喫茶メニューの充実が図られている。度々メディアに取りあげられ、ホームページの更新等、広報活動にも積極的に取り組んでいる。城西まるごと博物館フェアなど、地域行事への積極的な参加や地域と連携したイベントを実施し、施設の利用促進にも効果をあげている。来館者数は堅調に伸びているものの、喫茶や貸館の利用数に繋がっておらず、今後は喫茶や貸館に繋がる新たな取組みを期待する。また、自己評価においても目標とされている単年度黒字化に向けて、経営の一層の効率化に努めてもらいたい。なお、平成30年5月28日に開催された審査委員会においても、業務内容に関しておおむね良好であるとの審査結果であった。